

日本歯科東洋医学会関西支部会 2017

「摂食嚥下リハビリ、在宅・訪問歯科、高齢者歯科」に東洋医学を！

2007年に65歳以上が人口に占める割合が21.5%となり、超高齢社会に突入しました。65歳以下の労働人口が減少し、ストレスの多い社会状況から心因性疼痛が増加しています。また高齢者における口腔、摂食・嚥下機能の維持は社会問題として脚光を浴びています。そのような状況の中、2012年からは漢方薬の歯科保険適応が認められましたが、どれくらいの歯科医師が処方しているのでしょうか？本年度の関西支部会は、午前に学会認定医取得には必要十分条件の学会指定入門講習会を行います。どなたも参加できますが、認定医取得を目指す方は必ず参加下さい！午後からは昨年くも膜下出血で倒れその後の闘病生活で鍼灸や漢方薬、さらにはアロマトリートメントなど補完・代替医療を受け、後遺症もなく見事現場復帰を果たしご活躍中の九州歯科大学高齢者障害者歯科分野柿木保明教授に、専門分野の教授としてご自身の実体験も踏まえ3時間にわたり講義して頂きます。東洋医学に限らず、摂食嚥下障害、訪問歯科治療などのキーワードで関心ある方はぜひご参加下さい！

日時：7月9日(日) 場所：大阪大学中之島センター

プログラム

9:00～9:30 支部総会
9:30～12:00 日本歯科東洋医学会 入門講習会
東洋医学概論 河野 渡 (日本歯科東洋医学会指導医 日本歯科東洋医学会会長 指導医)
歯科鍼灸 英保武志 (日本歯科東洋医学会指導医 日本歯科東洋医学会常任理事 指導医)
歯科漢方薬 久保茂正 (日本歯科東洋医学会指導医 日本歯科東洋医学会常任理事 指導医)

12:00～13:00 Lunch

13:00～16:00 教育講演 「超高齢社会の歯科診療に応用する東洋医学の知識と技術」
柿木保明 (九州歯科大学老年障害者歯科分野教授 日本歯科東洋医学会副会長)

1. 歯科臨床に応用する自然療法医学としての漢方医学
2. 舌診と漢方治療の歯科臨床への応用
3. 摂食嚥下障害の治療や訪問歯科診療にも応用できる東洋医学



河野 渡



英保武志



久保茂正



柿木保明

参加費：¥5,000円 (歯科医師、医師、薬剤師、鍼灸師) ¥2,000円 (歯科衛生士、コデントタル) ¥無料 (学生6年生まで)
定員：100名 内容に興味ある方は会員、非会員、支部を問わずどなたでも参加できます

但し、日本歯科東洋医学会認定医のためのポイント算定には学会員であることが条件です

申し込み：事務局へ FAX、E-mail、TEL 申込後、下記口座へお振り込み下さい

日本歯科東洋医学会 関西支部事務局：〒194-0204 東京都町田市小山田桜台 2-5-19-103

クラハシ医療システム内 TEL042-860-0461 FAX042-860-0462 E-mail:s-kura@kg7.so-net.ne.jp

振込先 振込先 三井住友銀行 泉大津支店 (普) 1036630 日本歯科東洋医学会関西支部

2016日本歯科東洋医学会関西支部会 一超高齢社会に寄与する口腔漢方医学 申し込み一

氏名： _____ 会員 非会員 E-mail： _____ FAX： _____

住所：〒 _____ 勤務先： _____ 生年月日： _____

職種： 歯科医師・医師 薬剤師 鍼灸師 歯科衛生士・看護師 コデントタル・その他 学生